

若さと行動力のある私に「世代交代」をさせて下さい！

五者連合による市民不在(議会不要)の相乗りは、もう止めよう！

## 2011 マニフェスト原案 「小樽の古いしがらみ政治をぶっ壊します！」

小樽市は、市長と市議会との相乗り選挙を続けてきたために、行政の浄化能力が失われ、無駄といわれる投資を続けてきました。そのため、小樽市は「財政状況の厳しい街」となってしまったのです。

完全な無所属で、まったくしがらみのない私こそ、その相乗りによる「なれあい体質」を止め、必要なことに対して「当たり前」に対応できる行政に生まれ変わらせます！

### 1) 小樽市立病院：よりコンパクトに

1. 公立病院として果たすべき役割で、2. 無理な税負担をせず、3. 民間病院との連携の中で小樽市全体として総合的な体制を構築できる病院を建設します。

経営形態：独立行政法人(公的役割を最大限に生かし、民間的経営手法を取り入れる)

病床数：200床程度(一般病床120床程度)

脳神経・心臓疾患診療を中心とした病院に。

建設費：約74億円(建設費32億円 基盤整備・解体費等12億円 設備費30億円)

夜間急病センターは市立病院と併設します。

現計画より建設費を約半分に節約します！よりコンパクトな病院へ。

公的病院、民間病院と連携し、小樽市全体で「総合病院」となるように取り組んでいきます。

そして節約したお金は、市民生活のために使います。

### 2) 市役所の役割：市民生活が第一

小樽市での市民生活の中でもっと必要なことに力を入れます。

1. よりきめ細やかな除排雪に取り組みます。
2. 犯罪を防ぐ明るい街灯を整備します。
3. 防災無線を含め、緊急時に対応できるよう、先を見据えたしっかりとした防災対策を行います。
4. 計画的で衛生的なゴミステーションを配置していきます。

特に高齢者には、

- ① ゴミ出しサポート、② 買い物サポート、③ 除排雪サポートの仕組みづくりを行っていきます。

### 3) 「若さと行動力で、小樽の営業マンとして全国を走り回ります！」

今、小樽の魅力为全国へ発信する力が弱まっています。毎年のように人口が減少し観光客数も減少傾向にあるという危機的状況の中、どうにか小樽に元気を取り戻さなければなりません。そこで、多くの方々が小樽へ来てくださるよう、観光はもちろん、各種団体の大会や学会、スポーツ大会の開催誘致などを、市長自ら営業マンとなって全国隈なく走ります。様々なイベント誘致により多くの方々に小樽を訪れて頂き、観光地域のみならず、地元商店街や飲食店などへの経済効果を上げ、商店街が元気になれるよう頑張ります。

### 4) 市民参加：市民が主役の街づくり

市民参加型の街づくりを行っていきます。小樽市の会議や研修会に、色々な世代の市民に参加していただき、街づくり、政策作りをすすめていきます。

### 5) 中心市街地の活性化：市営住宅の建設を

1. 小樽駅前の再々開発を、市営住宅の建設も視野に入れながら行っていきます。
2. 旧丸井今井跡地には市役所の移転を検討し、旧グランドホテル側のホールは、中心部では貴重な施設であり、集会やパーティー等に活用できるように、地域商店街の皆様と話し合いを進め、市民の皆様が活用できるホールにしていきます。

### 6) 地域の特性を生かした街づくり

いくつか例として、

1. 銭函・桂岡地域は、札幌に近い立地条件から、JR（快速の停車等）を含めた交通網の再構築、銭函市民センターを含めた施設の充実など、生活環境に即した施策を行います。
2. 沿岸・漁港地域では、「獲る漁業」から「育てる漁業」(海洋牧場構想)へシフトし、計画的な出荷ができるように取り組んでいきます。

小樽は地域ごとに特性があり、地域の皆様、市民各層の皆様の声を聞きながら、市民の意見が反映されるように、すすめてまいります。

### 7) 小樽港の観光特区申請を進めていきます。

特に第3埠頭周辺を観光の拠点に、小樽築港周辺を市民の憩いの場にしていきます。

### 8) 小樽公園に駐車場やプールを建設し、「小樽運動公園」に変えていきます。

### 9) 旧手宮線跡地を小樽市のシンボルロードとして、既存施設を保存し、公園化を目指します。

- 10) 地域情報を観光客に伝えられるように、地域紙を宿泊のお客様に提供するサービスを展開します。